

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	エミフル				公表日	2026年5月1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・狭いスペースで出来る事を考えている。 ・静と動の活動ができる様に工夫している。 ・利用人数により活動できことを工夫。 ・場面により工夫しながら活用していると思う ・みんなが動き回るスペースではないが、体操やダンスなど十分出来る広さである。 ・長テーブル等部屋の端にあるが気をつけていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クールダウンスペース（個別）にあると良い →室内の広さを広げる事は出来ないで、クールダウンするスペースとしては更衣室、事務所をスタッフからアイデアをもらいながら、活用出来るようにしていければと思う。 	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもの状況に応じてマンツーマンで対応、声掛けなどの連携を行っている。 ・利用者2～3名に対して職員1名を配置。基本1子ども10名に対して、職員2名あれば良い。10名に対して職員は4名から5名で対応している。 ・送迎時間が重なった時など、少しの時間、手薄間はあるが、基本的には適切である。 ・送迎や職員が少なくなる時は、車掛り、来室様にしていく。 ・ホワイトボードにて視覚カード、スケジュールなど情報を伝えている。 ・駐車場からエミフルまでバリアフリー。 ・室内には段差がない、また死角がない様にしている ・何がどこにあるかわかりやすくしている。空気清浄機や温度、湿度等も確認している。 ・駐車場からエミフルまでバリアフリー。 ・室内には段差がない、また死角がない様にしている ・何がどこにあるかわかりやすくしている。空気清浄機や温度、湿度等も確認している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎が重なる時に手薄に感じる →子供の状況に応じて社員が対応を考え指示をだします。また、今まで通り周りの様子がわかる様にスタッフ同士声掛けを行う。子どもの様子で気になる事があれば対応を変える場合があるので、しっかり社員に伝えてください。 	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日室内の掃除をしている。 ・空気清浄機や加湿器も活用している。 ・毎日掃除や次亜塩素酸水の噴霧を行い感染症対応に気をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚で見ずらいもの、わかりにくいものは直しながら改善していく。 	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の部屋はないが、状況により更衣室又は事務所でクールダウンできる。 ・状況に応じて更衣室や事務所を使用している ・個別の部屋ではないが、更衣室や事務所の中にスタッフと落ち着けるようにしている。 ・個室で着替えが出来たり、休ませられるところがある ・更衣室をうまく活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣室・事務所の活用を考える 	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼、会議にて計画、改善話し合いをおこなっている。 ・研修や支援者会議を実施している。 ・会議、朝礼、ノート、就業後の話し合い等で情報の共有 		
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から伝えられた内容を朝礼等を通して伝えてくれている。 ・アンケートを行い、それについて会議で報告、改善に向けて話し合いを設けている。 ・年1回保護者へのアンケートして改善につなげている ・アンケートの調査結果公開されるため改善意識を持つことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年1保護者アンケートをしています。 →保護者の方に理解してもらいたい事をもっとアピール出来ればと思います。 	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼又はスタッフ会議にて意見を出してもらおう ・しっかりと意見を改善につなげている ・社内ではいつでも意見等、話し合える環境 ・スタッフ会議で話し合いをしている 		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の中で研修を行っている。 ・オンラインで動画の研修（短い時間の）を見る事ができる ・研修費用は会社負担で受ける事ができる ・定期的に研修を受けている ・スタッフ全員参加の研修を定期的に行っている。 		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに載せている。 ・いつでもホームページで見られる 		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・会議で提起し児発管が作成 ・保護者面談、会議の内容が計画書に反映されている 		
業務 改善	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに載せている。 ・いつでもホームページで見られる 		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼や会議等で日々の様子を話し合い検討している ・会議や朝礼で話合ったり意見したことが情報共有され計画書に反映している ・スタッフ会議で話合っている。 		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼や会議等で日々の様子を話し合い検討している ・会議や朝礼で話合ったり意見したことが情報共有され計画書に反映している ・スタッフ会議で話合っている。 		

適切な支援の提供	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0	・会議で共有し個別日誌に張り付け、いつでも閲覧可能になっている	・個別日誌に張り付けてあるので、再度確認をしてください。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	2	・インフォーマルなアセスメントは使用 ・面談の時に適応行動の状況を標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントを配布し、記入してもらいました。今後も必要。	・今年度より保護者の方にアセスメント（こども家庭庁から出ている標準化されたもの）を記入して頂いています。皆さんにも、スタッフのかたにも確認できるようにしておきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0	・面談を踏まえた上でスタッフ間で話し合い、普段の子どもたちの様子も鑑みながら項目設定、支援内容を児発管が設定できている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	0	・スタッフが工夫している。 ・意見を出し合っている。	・今後も活動や外出先などどんどん意見をください。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	0	・季節の活動を大事にしている。 ・季節の行事に合わせて工夫している。 ・季節の活動を大切にしながら固定化しないようにしている ・季節の工作、指先の力を使う、指先の力加減を出来るように工夫されている。	・今までの活動を確認して、被らないようにしている
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11	0	・個別の活動と集団活動バランスよく組合せている ・利用状況によって工夫している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	0	・出勤時時間が違うため、必ずとまではいかないが連絡ノート等で職員同士で確認している。 ・朝礼と朝礼ノートの活用 ・スタッフ間で話をして内容再確認している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0	・終了後はできないが、気づいたことは社員に報告、翌日以降に情報共有している。 ・打ち合わせはできないが、記録をつける際に子供の様子を確認したり気づいた点を話をする。 ・気づいた時点で確認しています。 ・送迎があるためその日には難しいが振り返りを行い朝礼などで共有 ・朝礼にて打ち合わせや前日の様子等を振り返り、スタッフ全員で共有 ・毎日ではないが、意見を言い合ったり、伝えたりしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0	・毎日個別日誌に記載 ・個別日誌に毎回違うスタッフが記入 ・子どもたちの状況に応じて支援している	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	0	・個別支援計画書を作成している ・皆の意見を取り入れ見直されている ・毎月の会議	
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	11	0	・バランスよく行えている ・活動、歌、体操を基本毎日行い土曜日においては体験活動で外出		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	0	・本人の自由な発想や遊びを大切に選べるように配慮している ・活動は極力見守り、出来上がりのよし悪しではなく子どもが出来るだけ自分でやれる様にしている。 ・何がやりたいのか、したいのか選択できるように声掛けをしている ・その子にあった形で、選択できるようわかりやすく工夫し、待つ姿勢で支援するよう心がけている		
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	0	・児童発達支援管理責任者が参画している ・管理者、児発管が参加している ・社員が参画		
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0	・記入なし 1名（わからない） ・連携とれている ・地域（さがみはらこどもの福祉連絡協議会）に参加。連携している。		
28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11	0	・予定表で確認 ・予定表、送迎時など ・保護者の方より連絡をもらっている。送迎時担任等から情報共有 ・学校と情報共有また、送迎時の対応など連絡調整をして対応してもらっていることもある		

関係機関や保護者との連携	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・記入なし 1名 ・必要があれば情報共有をおこなう ・保護者からの情報 	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・記入なし 1名 ・必要があれば提供している 	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	7	<ul style="list-style-type: none"> ・記入なし 1名 ・今は参加する機会がないので行ってない ・どちらともいえない ・理解していません 	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	10	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公園に時間がある時には遊びに行くようになっている ・私は交流したことがありません ・今は地域の子どもと活動する機会がない 	
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	2	9	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会への参加はしていないが、放課後等デイサービスなどの他事業所と連携を取る為、こども福祉協議会へ参加をしている ・今は参加していない。機会がない 	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳で共通理解 ・連絡帳の活用 ・連絡帳、定期的な面談や送迎時、電話にて共通理解している 	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・記入なし 1名 ・ペアレントトレーニングや研修は行ってないが、エミフルでの対応の仕方や伝え方など情報の提供を行っている ・今後、研修の機会、情報提供等行っていきたい 	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に社員が伝えている ・契約時に丁寧に伝えている(約2時間) ・面談時、契約時に行っている 	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・確認してもらっている ・対面で説明し、サインをいただいている ・年2回の面談を経て計画書を作成し同意書に印 	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・電話や連絡帳、送迎時等において、社員が対応している ・面談や電話、送迎等で保護者からの話はスタッフ同士で連携し社員へ報告 ・十分行っている ・保護者からの相談等は必ず社員に報告している 	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・記入なし 1名 ・年1回だが保護者会にて保護者同士で交流する機会を設けている。その際兄弟も預かりする。 ・コロナ禍後また開催出来るようになった ・保護者会を開く等している。 ・コロナ禍より、感染症対策の為開催していない 	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の場合はその場で対応する様にしている。苦情があった際は全員で共有し対策を話あっている。 ・すぐに社員に報告 ・何かあったら社員が迅速に対応している ・対応について契約時に話をしている 	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・記入なし 1名 ・月に一回お便りを発行。ホームページのブログを更新している 	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・徹底している ・研修等をうけたり、留意している ・個人情報保護に関する誓約書にサインしている 	
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートや送迎時にしている ・子供により適切に対応している(視覚カードの活用) 		
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	9			

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の避難訓練や防災WEEKの開催、スタッフ会議での研修 <ul style="list-style-type: none"> ・室内に貼ってある、置いてある ・会議や研修で行っている 	・マニュアルは策定している。今後、保護者の方にも詳しい説明がもっと必要と感じる
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回、長期休みもやっている ・職員、利用者ともにいざという時のために行っている ・定期的に訓練を行っている 	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・確認している 	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	6	<ul style="list-style-type: none"> ・現在食物アレルギーのある子供がいないが、保護者へ確認している。 ・アセスメントに記載されている 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・会議での研修や実践を踏まえての練習等を行っている ・特に長期休み前は研修を行い安全管理している ・しっかり行われている 	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで共有している ・ヒヤリハットすぐに記入出来るようにしている ・ヒヤリハットを作成し、いつでも閲覧できるようにしてある。朝礼や会議で共有している。 ・ヒヤリハット報告書に記入しみんなで共有できている 	・小さなヒヤリだと記入していないのでもう少し活用するようにしたい
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・外部で研修を受け事業所ないでも研修を行った ・研修で学んでいる ・虐待研修を受けている ・定期的に研修を行い、意識の改善に努めている 	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に了解してから行う。やむを得ずの時は1人ではやらない（2人以上で対応） 		